

横浜人形の家トピックス展示

2011年開運干支“うさぎ”展

2010. 12. 29(水)～2011. 1. 23(日)



▲のごみ人形(佐賀県)

平成23年の干支と招福の人形を展示！

もういくつ寝るとお正月！！

横浜人形の家では新春を祝って、干支や招福の人形の特集展示をいたします。
平成23年の干支「うさぎ」にちなみ、うさぎをモチーフにした張り子や土鈴などの郷土玩具や、
中国の泥人形、お多福やだるまなど招福の人形、約80点を紹介いたします。
おめでたい吉祥の人形たちとともにぜひ新春のひとときをお過ごしください！！



▲西会津張り子「首振り招福卯」

干支の郷土玩具を紹介！

うさぎをモチーフにした張り子や土鈴などの郷土玩具を展示します。

特に、年賀切手の図案になった兎の郷土玩具については、1954年の年賀記念切手販売開始以降採用された1963年、1987年、1999年、そして、来年2011年の図案に採用された郷土玩具全種類をご紹介します。



▲御所人形「お多福と福助」

吉祥の人形を紹介！

新年を祝って、お多福や福助、だるまなどおめでたい人形を展示いたします。

また、中国大使館よりご栄贈いただいた中国伝統の「泥人形」も特別展示いたします。「吉祥如意」というおめでたい図柄で、新年に飾るにふさわしい人形です。

横浜人形の家25周年感謝キャンペーン

福引抽選会実施 2011年1月2日(日)～3日(月)

人形の家25周年の感謝をこめて、入館チケットご購入のお客さま向けに、福引抽選会を実施します。横浜人形の家グッズ、各種お土産などがその場で当たります。

◆横浜人形の家 トピックス展示概要◆
2011年開運干支“うさぎ”展

場 所: 横浜人形の家2階常設展示室内 トピックス展示
会 期: 2010年12月29日(水)～2011年1月23日(日)
開館時間: 10時～18時30分(入場は30分前まで)
入場料: おとな(高校生以上) 500円 こども(小中高生) 150円
※あわせて企画展のご覧の場合はおとな800円 こども200円

裏面もご覧ください→

お問い合わせ先


丹青社・トイズ・アクティオ共同事業体 横浜人形の家広報担当 玄田悠大 TEL: 045-671-9361
財団法人 横浜観光コンベンション・ビューロー 横浜人形の家副館長 長野正一 TEL: 045-221-2111

*本日は19:00まで在席しております。

文化庁 メディア芸術祭 巡回企画展 in 横浜人形の家


今回、横浜人形の家では、「文化庁メディア芸術祭巡回企画展 in 横浜人形の家」を開催します。横浜にゆかりのある作家を迎え、メディア芸術と、横浜人形の家、そして「横浜」という都市やまちの可能性を探るイベントです。「メディア芸術」という言葉に親しみがない方でもお楽しみいただける展示を、館内のカフェやライブラリー、エントランスなど様々なスペースで行います。

横浜でつながる 6つの物語




うだひろえ
イラストレーター・マンガ家・アニメ作家
1976年生まれ
愛知県出身/横浜市在住
法政大学文学部日本文学専攻
コース卒。
第13回文化庁メディア芸術祭マンガ部門審査委員会推薦作品

1階カフェにて、マンガ「ラス☆チル〜昭和さいごの子ども〜」の原画や映像展示



大川原亮
アニメーション作家 1986年横浜市生まれ
多摩美術大学グラフィックデザイン学科卒業
現在、東京藝術大学大学院映像研究科アニメーション専攻在学中
第12回文化庁メディア芸術祭アニメーション部門審査委員会推薦作品
第13回文化庁メディア芸術祭アニメーション部門奨励賞

4階劇場にて、短編アニメーション「アニマルダンス」の上映等



川本 喜八郎
アニメーション作家 人形美術家
1925年東京千駄ヶ谷生まれ
旧制横浜高工(現横浜国大)建築学科卒
チェコの巨匠トルンカに師事。「道成寺」など独自のアニメーションを次々発表し、NHK人形劇「三匹舌」などの人形美術を担当
第7回文化庁メディア芸術祭アニメーション部門大賞
第9回文化庁メディア芸術祭アニメーション部門優秀賞

4階劇場にて、人形アニメーション「死者の書」の上映、ホワイエにて人形展示



岸啓介
立体造形・CG作家
1975年 横浜生まれ
慶應義塾大学法学部卒
第3回文化庁メディア芸術祭デジタルアートノンインタラクティブ部門大賞
第4回文化庁メディア芸術祭デジタルアートノンインタラクティブ部門優秀賞

2階エントランスやプチギャラリーにて、CG作品「機械佛大鑑」や造形展示



はまのゆか
絵本作家・イラストレーター・cartoonist
1979年2月1日生まれ
大阪府出身・東京在住
京都精華大学・マンガ専攻卒業(2001年)
第13回文化庁メディア芸術祭マンガ部門審査委員会推薦作品

3階ライブラリーにて1コママンガ「Thank you! ポスター」をはじめとする作品の原画、絵本映像等展示



松尾高弘
インタラクティブアーティスト
1979年生まれ 福岡県出身
Monoscape代表、九州芸術工科大学大学院芸術工学研究科 修士
第11回文化庁メディア芸術祭アート部門open form推薦作品

2階多目的室にてはまのゆかさんとのコラボレーションによるインタラクティブインストール等を展開

出展作家と展示作品

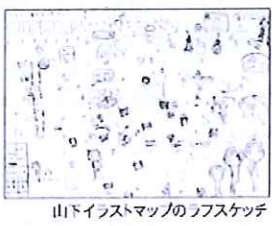
関連イベントについて

出展作家によるイベント

人形劇「はるのたね」 はまのゆか
2010年12月23日(木・祝) 14:00~
はまのゆかさん自作絵本はるのたね(フレーベル館)を人形劇にしました。人形劇団ブークを退団後、「NHKおかあさんといっしょ」などで、人形操演者として活躍の山田はるかさんをお迎えします。クノシンジさんが奏でる音楽と人形たちが新しい世界を作ります。
※イベントは約1時間を予定。 ※予約は不要です。



山下イラストマップ うだひろえ
うだひろえさんによる山下地区のマップを巡回企画展に合わせて特別に作成し、会期限定で来館者に配布します。
※数に限りがあります。



横浜美術大学によるイベント ※予約が必要となります。

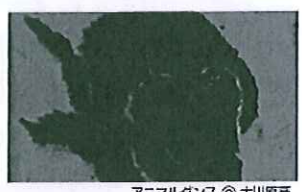
「みんなでムカデ・アニメーションをつくろう!」
2011年1月8日(土) 講師 斎藤 彰英 助手
対象者/小学生(低学年の場合は親も同伴して下さい) 定員20名
内容/参加者全員の動きを撮影したもからアニメーションをつくります。
参加申込み(先着順)
申込みはメールもしくは電話のみとなります。メールでの申し込みの場合、ydm-info@w5.dion.ne.jp まで、お名前、参加人数、ご年齢、メールアドレス、電話番号を記載して送ってください。

劇場上映予定 ※予約は不要です。

第13回文化庁メディア芸術祭
ダイジェスト映像
12月19日(日)~1月10日(月・祝)

大川原亮
「アニマルダンス」他
12月19日(日)~1月10日(月・祝)

川本喜八郎「死者の書」(約70分)
12月26日(日)14:00~、
1月2日(日)14:00~、
1月9日(日)14:00~



同時開催 特別企画展

横浜人形の家25周年記念
人形の家ってな~に?
~みんなと歩んだ25年~
2010年12月4日(土)~1月30日(日)
人形の家(設立に至る経緯から現在まで)を横浜(近隣)の変遷、エピソードを交えて振り返る展示。
大野・大田コレクションや平田郷陽の代表作、ランチドールやビスケット等の見どころある人形を日頃のご愛顧に感謝し、惜しみなく展示。人形の家をよく知っている人もまだ知らない人も楽しめる特別企画展です。
特別企画展料金 おとな800円 こども200円

